

96. ミステリーを愉しむ

講座紹介分:本講座では、高齢期の特性を活かしたミステリ作品として、主にアガサ・クリスティの晩年の作品の観賞と議論と解説をとおして、ミステリの世界の愉しみを共有していきたい。また犯人当ての作品や小説なども用いて、多面的にミステリの魅力をとともに考えていきたい。

開催日： 水曜日 時間： 14時～16時 教育会館東館 定員 30名

回	月	日	テーマ	内容	講師
1	5	13	ミステリの魅力:アガサ・クリスティの作品を中心に	オリエンテーション、とくに晩年のアガサ・クリスティの作品・ビブリアグラフィを事例とした講座の概要の説明を行い、パズル系のミステリと社会系のミステリの対比もあわせて行う。	堀 薫夫〔大阪教育大学名誉教授〕
2	5	27	鏡は横にひび割れて	アガサ・クリスティの同作品を鑑賞し、その後議論を深める。特に高齢期におけるクリスティの作品から、高齢者の特性を活かしたミステリの特徴を考える。	同
3	6	3	親指のうずき	アガサ・クリスティの同作品を鑑賞し、その後議論を深めるクリスティの同作品を鑑賞し、その後議論を深める。本作品は老人ホームを題材とした作品で、高齢者の視点からのミステリとなっている。	同
4	6	17	安楽椅子探偵の冒険	パズル系のミステリとして犯人当てのミステリに挑戦していただく。	同
5	7	1	復讐の女神	アガサ・クリスティの同作品を鑑賞し、その後議論を深めるクリスティの同作品を鑑賞し、その後議論を深める。本作品はミス・マーブルの最後の作品でもある。	同
6	9	16	葉桜の頃に君を想うということ	1冊だけ本書を読んでいただき感想を出し合う。時間があれば別の短編も読んでいただく。	同
7	10	14	五匹の子豚	アガサ・クリスティ50代ののポアロバージョンの作品を鑑賞し、犯人当てに挑戦していただく。	同
8	10	28	安楽椅子探偵:再び	再び安楽椅子探偵の作品を鑑賞してもらい、犯人当てに挑戦していただく。	同
9	11	4	砂の器	社会派ミステリの代表作、『砂の器』を鑑賞し、ミステリと社会問題の接点を考察する。	同
10	11	18	ミステリの多面性:まとめと今後の展望	これまでの講座の流れを総括し、ミステリのおもしろさと課題を出し合う。	同